

基本計画プロジェクトの進捗状況

第五次羽村市長期総合計画では、市の将来像である「ひとが輝き みんなでつくる 安心と活力のまち はむら」を実現するため、施策の大綱に即して、総合的なまちづくりを推進するとともに、市民・団体・事業者と行政が連携しながら、基本目標や施策の枠組みを超えたプロジェクトを掲げました。

前期基本計画では、『はむらの「絆」プロジェクト』、後期基本計画では、『はむら輝プロジェクト』を基本計画プロジェクトとして決めました。

『はむらの「絆」プロジェクト』の概要（前期基本計画）

はむらの「絆」プロジェクトでは、すべての人がつながる「安心と活力のまち」を目指し、戦略的な4つの視点のもと、事業に取り組みました。

<4つの視点>

①みんなの「絆」がカに“地域の絆がまちを元気にします”

地域で活躍する多様な主体による活動を促進し、地域の力を高めます。

②みんなが「絆」を支える“地域活動の出番と活躍への一歩です”

だれもが地域の一員として、持てる力を発揮して、住みよい地域づくりの担い手となれるよう多様な機会の提供や支援を行っていきます。

③みんなを「絆」で結ぶ“だれもが孤立することなくつながります”

だれもが孤立することなく、つながることができる機会を充実します。

④みんなの「絆」を育む“地域の絆が育つ土壌をつくります”

人の交流や連携に配慮し、地域の絆が育まれる土壌をつくります。

図表 はむらの「絆」プロジェクト』の体系



「はむら輝プロジェクト」の概要（後期基本計画）

はむら輝プロジェクトでは、施策の枠をこえて、より積極的に推進していく取組みとして、以下の5つに取り組んでいます。

<後期基本計画の5年間に施策の枠をこえて、より積極的に推進すべき取組み>

1. 市の認知度の向上・人口減少の克服
2. 65歳健康寿命の延伸・地域コミュニティの活性化・相互扶助機能の向上
3. 操業環境・雇用環境の向上、来訪者の受入体制・環境の構築
4. 多様化する市民ニーズへの対応
5. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした取組み

また、はむら輝プロジェクトでは、上記の5つの取組みについて、7つのプロジェクトを設定し、推進しています。

施策の枠をこえて、より積極的に推進すべき取組み	基本施策
取組み1 市の認知度の向上・人口減少の克服	①切れ目のない子育て支援プロジェクト ～子育てしやすさで輝くまち～
	②住み続けたい魅力向上プロジェクト ～暮らしやすさで輝くまち～
	③はむらの水や水辺の活用プロジェクト ～水をテーマに輝くまち～
取組み2 65歳健康寿命の延伸・地域コミュニティの活性化・相互扶助機能の向上	④元気に暮らそう市民いきいきプロジェクト ～市民の元気で輝くまち～
取組み3 操業環境・雇用環境の向上、来訪者の受入体制・環境の構築	⑤年間を通じてにぎわうまちプロジェクト ～産業振興で輝くまち～
取組み4 多様化する市民ニーズへの対応	⑥民間事業者等との連携によるまちづくり推進プロジェクト ～官民連携で輝くまち～
取組み5 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした取組み	⑦東京2020大会を契機とするレガシー創出プロジェクト ～レガシー創出で輝くまち～

「はむら輝プロジェクト」の進捗状況

①切れ目のない子育て支援プロジェクト ～子育てしやすさで輝くまち～

市の認知度の向上や人口減少の克服のため、「市の魅力の向上・発信」、「妊娠・出産・子育ての支援」、「特徴的な教育施策」、「発達に支援が必要な人たちへの支援」など、子育てに関する切れ目のない支援に取り組み、「子育てしやすさで輝くまち」を目指します。

重要業績評価指標の進捗

指標	策定時	方向性	実績値	進捗状況
年少人口割合（0歳～14歳）	13.0% （平成28年6月）	→	12.0% （令和3年1月）	↘
安心して子どもを産み、育てられる子育て支援（満足度） （出典：市政世論調査）	62.6% （平成27年度）	↗	70.2% （令和2年度）	↗
小・中学校での教育活動や学習環境（満足度） （出典：市政世論調査）	57.7% （平成27年度）	↗	61.8% （令和2年度）	↗
住みよさ（とても住みよい・まあ住みよい・普通の合計） （出典：市政世論調査）	91.1% （平成27年度）	↗	90.5% （令和2年度）	↘
定住意向（ずっと住みたい・当分の間住みたいの合計） （出典：市政世論調査）	90.2% （平成27年度）	↗	91.1% （令和2年度）	↗
「子育てしやすさで輝くまち」を達成するための重要業績評価指標達成率				60.0%

②住み続けたい魅力向上プロジェクト ～暮らしやすさで輝くまち～

市の認知度の向上や人口減少の克服のため、「市の魅力の向上・発信」、「暮らしの質の向上」、「安心・安全・利便性の向上」に取り組むことで、「暮らしやすさで輝くまち」を目指します。

重要業績評価指標の進捗

指標	策定時	方向性	実績値	進捗状況
羽村市の魅力度（出典：地域ブランド調査）	全国683位 （平成27年度）	↗	785位 （令和2年度）	↘
羽村市の居住意欲度（出典：地域ブランド調査）	全国174位 （平成27年度）	↗	387位 （令和2年度）	↘
住みよさ（とても住みよい・まあ住みよい・普通の合計） （出典：市政世論調査）	91.1% （平成27年度）	↗	90.5% （令和2年度）	↘
定住意向（ずっと住みたい・当分の間住みたいの合計） （出典：市政世論調査）	90.2% （平成27年度）	↗	91.1% （令和2年度）	↗
「暮らしやすさで輝くまち」を達成するための重要業績評価指標達成率				25.0%

③はむらの水や水辺の活用プロジェクト ～水をテーマに輝くまち～



市の認知度の向上や人口減少の克服のため、生活面および産業面において、まちづくりの中で大きなかわりを持つ豊富で良質な水をテーマとして、市の特色を生かし、「市の魅力の向上・発信」、「水の保全・環境学習」、「水辺を活用したにぎわいの創出」に取り組み、来訪者の増加や郷土愛の醸成につなげる「水をテーマに輝くまち」を目指します。

重要業績評価指標の進捗

指標	策定時	方向性	実績値	進捗状況
滞在人口合計（平日） （出典：RESAS）	129,900人（平成27年度：1日平均） →新RESASによる数値 177,489人（平成27年度平均）	↗	177,131人 （R2.4～R2.6平均）	↘
滞在人口合計（休日） （出典：RESAS）	104,100人（平成27年度：1日平均） →新RESASによる数値 169,238人（平成27年度平均）	↗	173,170人 （R2.4～R2.6平均）	↗
羽村市の認知度 （出典：地域ブランド調査）	全国642位 （平成27年度）	↗	648位 （令和2年度）	↘
羽村市の魅力度 （出典：地域ブランド調査）	全国683位 （平成27年度）	↗	785位 （令和2年度）	↘
住みよさ（とても住みよい・まあ住みよい・普通の合計） （出典：市政世論調査）	91.1% （平成27年度）	↗	90.5% （令和2年度）	↘
定住意向（ずっと住み続けたい・当分の間住みたいの合計） （出典：市政世論調査）	90.2% （平成27年度）	↗	91.1% （令和2年度）	↗
「水をテーマに輝くまち」を達成するための重要業績評価指標達成率				33.3%

④元気に暮らそう市民いきいきプロジェクト ～市民の元気で輝くまち～

65歳健康寿命の延伸・地域コミュニティの活性化・相互扶助機能の向上のため、「まちづくりへの参画促進」、「健康づくりの推進」、「団体・事業者の力の活用」、「市民の力の活用」に取り組み、「市民の元気で輝くまち」を目指します。

重要業績評価指標の進捗

指標	策定時	方向性	実績値	進捗状況
65歳健康寿命の延伸	男性 81.42歳 女性 83.18歳 (平成26年)	↗	男性 82.21歳 女性 83.55歳 (平成30年)	↗
市政への関心度 (出典：市政世論調査)	58.3% (平成27年度)	↗	48.0% (令和2年度)	↘
市政への参加・協働意向 (出典：市政世論調査)	51.3% (平成27年度)	↗	41.0% (令和2年度)	↘
市民活動に参加していない人の割合 (出典：市政世論調査)	37.6% (平成27年度)	↘	51.7% (令和2年度)	↘
高齢者がいきいきと安心して暮らせる高齢者施策(満足度) (出典：市政世論調査)	60.8% (平成27年度)	↗	70.4% (令和2年度)	↗
「市民の元気で輝くまち」を達成するための重要業績評価指標達成率				40.0%

⑤年間を通じてにぎわうまちプロジェクト ～産業振興で輝くまち～

操業環境・雇用環境の向上、来訪者の受入体制の構築のため、「働く環境の充実」、「衣食住の充実」、「来訪者の受入体制・受入環境の充実」に取り組み、「産業振興で輝くまち」を目指します。

重要業績評価指標の進捗

指標	策定時	方向性	実績値	進捗状況
創業比率 (出典：RESAS)	全国119位 (2.44%) (平成21年～24年平均)	↗	全国367位 (5.13%) (平成26年～28年)	↘
事業所数 (出典：RESAS)	全国568位 (1,997社) (平成26年度)	↗	全国568位 (1,944社) (平成28年)	→
従業者数 (出典：RESAS)	全国417位 (25,505人) (平成26年度)	↗	全国433位 (24,859人) (平成28年)	↘
商業の活性化や魅力ある商業環境づくり (満足度) (出典：市政世論調査)	45.0% (平成27年度)	↗	46.3% (令和2年度)	↗
観光資源の整備やイベントの充実など、観光事業の活性化(満足度) (出典：市政世論調査)	54.6% (平成27年度)	↗	55.8% (令和2年度)	↗
「産業振興で輝くまち」を達成するための重要業績評価指標達成率				40.0%

⑥民間事業者等との連携によるまちづくり推進プロジェクト ～官民連携で輝くまち～

多様化する市民ニーズに対応するため、「大学との連携」、「事業者等との連携」、「指定管理者制度等の導入」などの効率的な行政運営を図ることで、「官民連携で輝くまち」の取組みを推進します。

重要業績評価指標の進捗

指標	策定時	方向性	実績値	進捗状況
官民連携による協定等の締結件数	57件 (平成28年10月現在)	↗	79件 (令和3年3月現在)	↗
民間活力による行政サービスの件数	6件 (平成28年10月現在)	↗	5件 (令和2年4月現在)	↘
「官民連携で輝くまち」を達成するための重要業績評価指標達成率				50.0%

⑦東京2020大会を契機とするレガシー創出プロジェクト ～レガシー創出で輝くまち～

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたさまざまな事業を推進する中で、「スポーツの推進」、「人材の育成」、「国際化への対応」に取り組み、次代につなげていくための「レガシー創出で輝くまち」を目指します。

重要業績評価指標の進捗

指標	策定時	方向性	実績値	進捗状況
スポーツ人口(週1回実施)の割合 (出典：市政世論調査)	50.8% (平成27年度)	↗	55.9% (令和2年度)	↗
ボランティア活動や地域福祉活動をする団体に参加する人の割合 (出典：市政世論調査)	8.1% (平成27年度)	↗	4.5% (令和2年度)	↘
個人として、ボランティア等の活動に参加する人の割合 (出典：市政世論調査)	6.2% (平成27年度)	↗	2.2% (令和2年度)	↘
国際交流の推進、外国人も暮らしやすいまちづくり(満足度) (出典：市政世論調査)	2.69 (54.1%) (平成27年度)	↗	56.5% (令和2年度)	↗
「レガシー創出で輝くまち」を達成するための重要業績評価指標達成率				50.0%

